

新春

2021年1月

市民とオール野党の共闘をひろげ

政権交代で希望ある新しい政治を

総選挙の年 菅政権を退場させよう! 日本共産党

衆議院比例代表南関東ブロック

日本共産党が発表した衆議院比例代表・南関東ブロック（神奈川・千葉・山梨3県＝定員22人）の名簿予定者。



志位 和夫
党委員長
衆議院議員



はたの君枝
衆議院議員
(小選挙区神奈川10区)



斉藤 和子
元衆議院議員
(小選挙区千葉7区)



沼上とくみつ
元茅ヶ崎市議員
党神奈川県委員

2021年、新春を迎えました。ことしは総選挙の年です。力をあわせ、コロナ禍から国民のいのち、健康、暮らし・雇用を守り、ケアに手厚い、困った人によさしい政治に代えましょう。

「自己責任押しつけ」「強権政治」の菅政権をたおし、国民が希望のもてる新しい政治をつくるチャンスです。

野党連合政権を実現し、立憲主義・民主主義の復活、消費税5%の減税、格差の解消、少人数学級の推進、社会保障の拡充をすすめる政治をすすめ、自然と共生する経済社会、ジェンダー平等社会、文化・芸術を大切にする社会をつくりまします。

総選挙では、市民と野党共闘を推進する日本共産党を大きく伸ばしてください。

「自己責任」押しつけでなく困った人にやさしい政治

感染抑止より経済優先、強権政治の菅政権

コロナ禍の中で安倍政権を継承した菅政権の無為無策ぶりはひどすぎます。感染抑制のためのPCR検査をしつづけて、感染者増大で逼迫する医療機関への減収補てんに冷たく、苦しいなかで支え合い努力している国民に「自己責任」を押しつけているのが菅政権です。

感染拡大の中で人の移動に拍車をかけている「GO TOトラベル」事業を推進。経済優先で人のいのちを軽んじる政府の危機感の欠如と感染抑止への本気度が問われています。

日本学術会議の人事に違法介入し、学問の自由、国民の自由と人権を脅かす強権政治は大問題です。安倍前首相の「桜」前夜祭の費用補填疑惑、元農相の大手鶏卵会社との贈収賄疑惑、参院選広島選挙区をめぐる元法相夫妻の大規模買収事件などの疑惑に対して、何一つ説明しようがない菅政権に、日本の政治を担う資格はありません。

新型コロナウイルス感染症対策の拡充を

PCR検査の拡充。
医療機関への支援強化。
いのち・暮らし・雇用・営業を守ろう。



衆議院選挙の投票方法
【制度解説】

比例代表は「政党名」で
小選挙区は「候補者名」で投票します

候補者名で書くとも無効になります

2021年1月号外 日本共産党の見解を紹介します。

革新のひろば

発行 日本共産党神奈川県委員会
住所 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
電話 045(432)2101 FAX 045(432)2103

「しんぶん赤旗」をお読みください。●毎日の日刊紙は月3497円。●毎週1回の日曜版は月930円。●電子版も発行しています。

JCP神奈川 検索